

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		中学校生徒健全育成					所管	教育委員会 指導課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標]								
		[小 柱]								
		[施 策]								
	根拠法令等	その他		[法令等名]	要綱等なし					
	事業対象	区内中学校								
	事業目的	生徒の健全育成を推進し、問題行動等の早期解決を目指す。								
	事業内容	研修会開催 年3回 生活指導主任会の開催(8月以外毎月開催) 中学校の生徒にいじめ電話相談カードの配布								
委託の有無	なし		委託内容							
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種 別	指標の名称		(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	研修会実施回数		(回)	3	3	3	3		
		生活指導主任会開催回数		(回)	11	11	11	11		
	成果指標	研修会参加者数		(人)	130	114	42	116		
		生活指導主任会参加者数		(人)	77	77	77	77		
	決算額 (単位:千円)						119	117	92	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				85	80	89		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				119	118	93		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				0	0	0		
		総経費				204	198	182		
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0			
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0			
	一般財源(区負担額)				204	198	182			
前回評価から改善した事項	なし									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	いじめ・不登校・自殺防止等の問題行動への対応は最重要であり、緊急性が高い。							
	効率性	3	部内講師の活用により費用は抑えられている。							
	手段の適切性	3	研修会等を通じて教員の指導力や意識啓発を図り、生徒の健全育成につなげている。							
	目的達成度	3	定例会・研修会参加者数をより増加させる必要がある。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
いじめ・不登校・自殺防止等の生命尊重の視点にたった事業であり、事業の継続が必要である。							維持			